



ボランティアセンター だより

問合せ・申込み等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139
<https://www.mito-syakyo.or.jp>
Eメール bora@mito-syakyo.or.jp
月曜日～金曜日 9:30～16:30



小さな芽 大きく咲かせる ボランティア

あったか通信 「水戸手話を学ぶ会」

県内でも古くから活動しているサークルで、創立55年になります。毎週火曜日の夜間に学習会、交流会を行っています。また、手話関係の行事やボランティア活動に参加しています。

会員は、福祉系、医療系、会社員などさまざまな職種の方がいて、学生もたくさんいます。中には、小学生から手話に興味があり親子で参加している方もいます。幅広い年代がいて情報交換もでき、大きな家族のようです。

学ぶ会主催で年に数回「手と手の部屋」という交流の場を開いています。バルーンアート、コラージュ等、聞こえる人も聞こえない人も、友達や子ども、孫まで誘って楽しい時間を共有しています。

今年はデフリンピック2025が東京を拠点に開催されます。また、手話言語条例が各地で成立しています。学習会の中でも手話だけでなく聴覚障害者に関わることを知識として取り入れ、普及活動にも力を入れています。



学習の様子



手と手の部屋(バルーンアート)

mito こどもボランティア隊です。

mito こどもボランティア隊は、小学校3年生から6年生21名が参加して毎月1～2回の地域活動や福祉体験を通して、人との支えあいやボランティア活動の楽しさを学び、自分の周りのできることを考えられるように、メンバーそれぞれ協力しながら福祉やSDGsについての勉強をしたり、地域の皆さんと交流を深めながら楽しく活動を進めています。

今年の活動も残り少なくなってきましたが、地域の未来を担うmito こどもボランティア隊の活動を温かく見守っていただけると幸いです。

※活動は水戸市社会福祉協議会SNS等でも発信していますのでご覧ください。



SDGsにふれてみよう



ふくし体験



ボランティア交流会

こども用布地を集めています!

使わずに眠っている「こども用の布地」はありませんか?

○縦50cm×横50cm以上のもの ○素材:綿(厚地)、キルティング

こども関係の福祉施設にエプロンや着替え入れ用バッグ等の縫製品を届けています。ご協力をお願いします。



【問合せ先】 ボランティアセンターまで